

光市エコオフィスパラン平成29年度結果

1 光市エコオフィスパランの概要

地球温暖化防止の実行計画として、市が自ら行う事務・事業のすべて（水道局、病院局、小中学校等も対象。ただし、一部事務組合や第3セクターは対象外とする。）において、省資源、省エネルギー、廃棄物減量に取り組んでいます。

平成22年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第2期）」（実施期間：平成23年度～平成27年度）に引き続き、平成27年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第3期）」（実施期間：平成28年度～平成32年度）では、平成26年度を基準年度、平成32年度を目標年度とし、5%の温室効果ガスの削減目標の達成に向け、計画的に取り組むこととしています。なお、第3期より指定管理者制度の適用施設も対象としています。

2 全体結果（平成29年度）

エコオフィスパランで掲げる削減目標の結果一覧です。

温室効果ガス総排出量は1.3%の増加となり、平成29年度の目標値2.0%削減を達成することができませんでした。

個別目標を設定している部門別では、可燃ごみ袋排出量、雑紙回収量、水道使用量の全ての項目で平成29年度目標値を達成しました。

対象項目	個別項目	目標値	H28 結果	H29 結果	達成状況 ※2
電気使用量	電気	個別目標なし (温室効果ガス総排出量で目標を設定)	0.2%	3.2%	—
燃料使用量	ガソリン		▲1.8%	3.1%	
	灯油		▲17.5%	▲6.0%	
	軽油		▲7.4%	▲5.2%	
	A重油		0.1%	▲7.8%	
LPG・都市ガス使用量	LPG・都市ガス	▲9.4%	▲12.1%		
水道使用量	水道	H29は▲2.0%	1.6%	▲3.4%	○
可燃ごみ袋排出量	可燃ごみ袋	H29は▲2.0%	▲17.5%	▲16.6%	◎
雑紙回収量	雑紙	H29は2.0%	15.3%	17.1%	◎
温室効果ガス総排出量 ※1		最終目標 ▲5.0%	▲0.5% (▲1.0%)	1.3% (▲2.0%)	×

※1 温室効果ガス総排出量欄の（ ）は各年度目標値

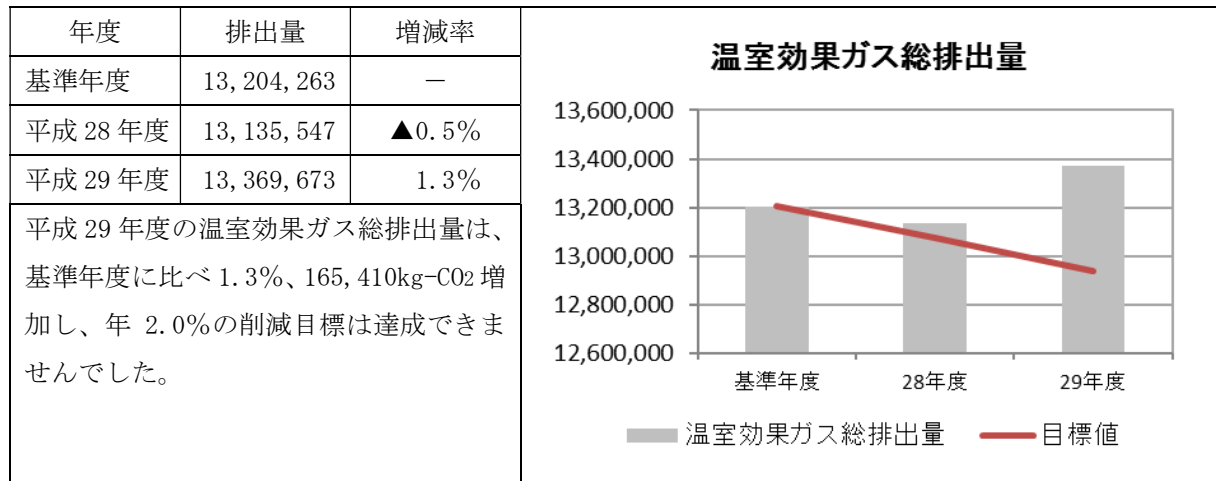
※2 達成状況欄は、H29年度結果について、◎はH32年度（最終）目標値を達成、○はH29年度の目標値を達成、×は未達成を表す

3 個別結果（平成 29 年度）

項目ごとの排出量（または使用量、回収量）と増減率を示しています。

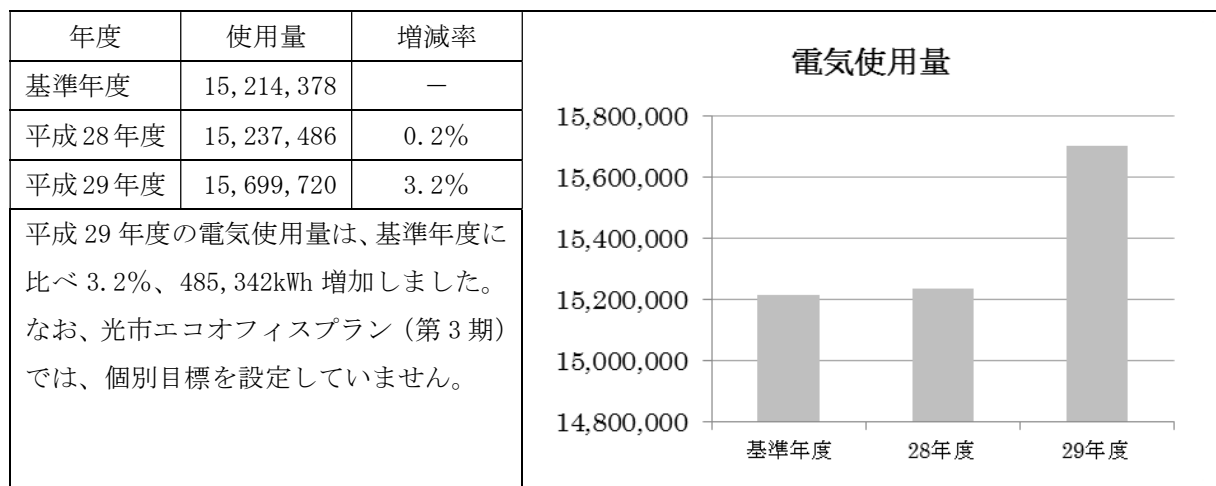
○温室効果ガス総排出量

（単位：kg-CO₂）



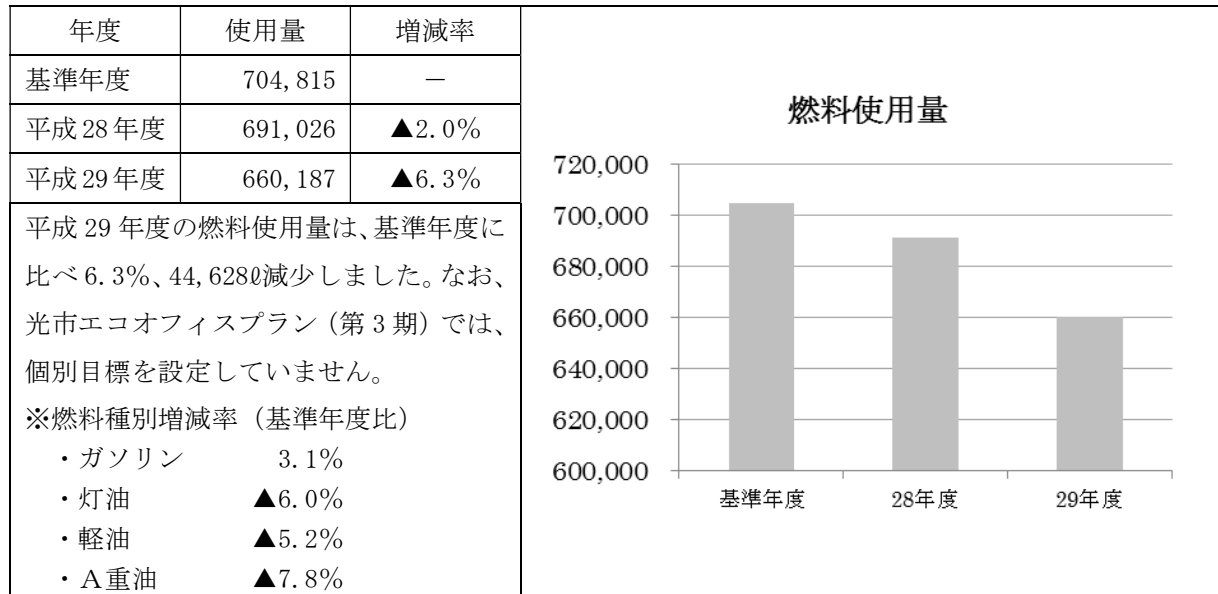
○電気使用量（参考：平成 26 年度 CO₂ 排出量構成比 80%）

（単位：kWh）



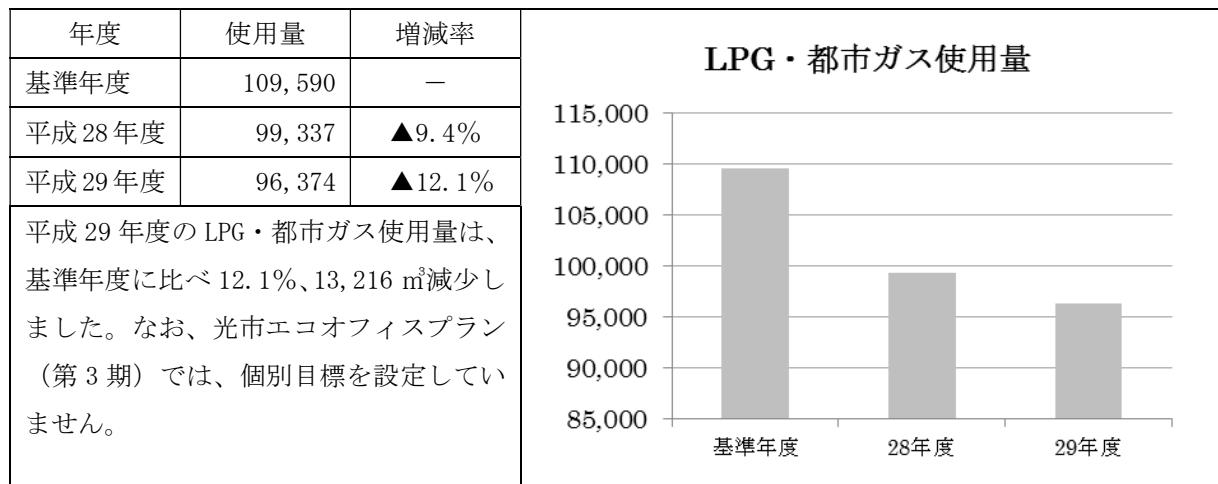
○燃料使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 18%)

(単位：ℓ)



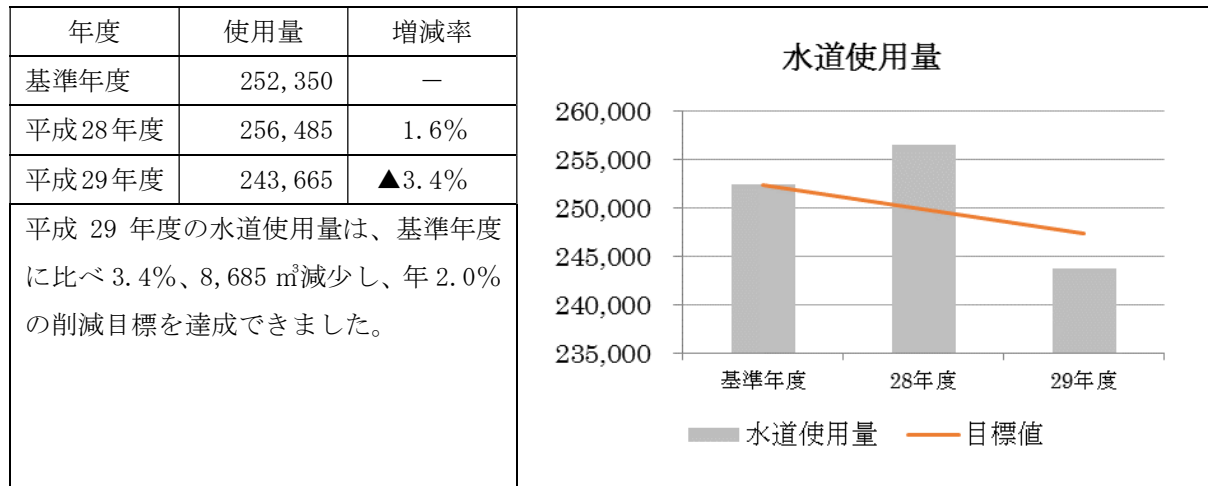
○LPG・都市ガス使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 2%)

(単位：m³)



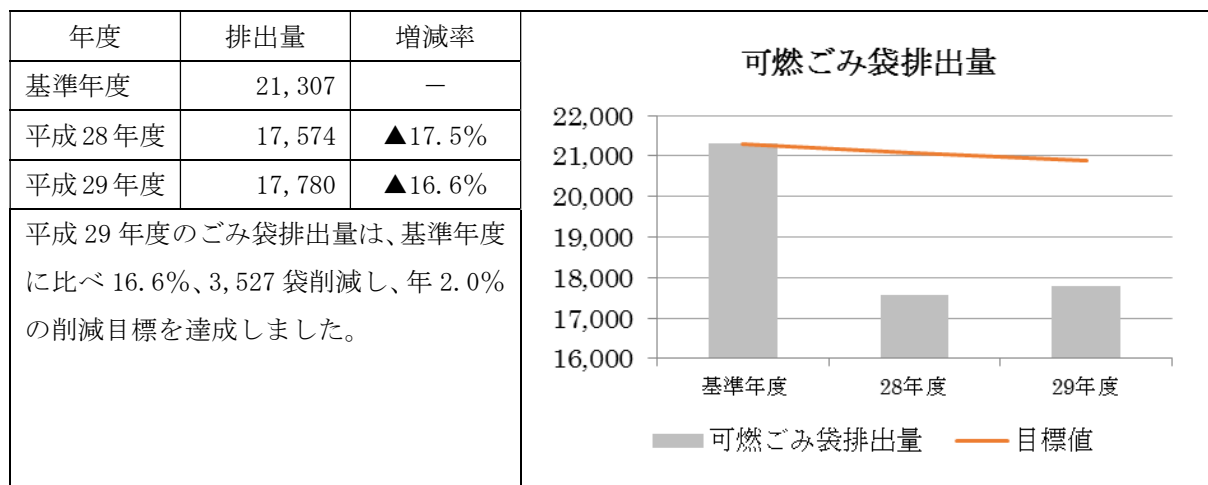
○水道使用量

(単位：m³)



○可燃ごみ袋排出量

(単位：袋)



○雑紙回収量

(単位：kg)

